

ご協力ありがとうございます！

(敬称略)

新入会：金森 克己
田中 一生
特定非営利活動法人わかば
スポーツ&カルチャークラブ
有限会社ミュージックスター
トレンドエンタープライズ
寄付金：糸田町役場
金村神社

☆新入会、随時募集中です！！

オイスカ会員制度ご入会案内記載

オイスカへの入会方法が変更になりました。具体的には年度を四半期に分け、入会月により初年度会費額がかわります。これにより入会のお勧めや入会もしやすくなりオイスカ活動へ参加をいただけます。これから更に活動の輪を広げていけるよう努めてまいりますのでよろしくお祈りします。ご不明な点がありましたらお問い合わせください。(担当:満川、安東)

初年度会費 (H28年度より)

・特別個人会員(年額一口)

入会月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
会費額	50,000円	37,500円	25,000円	12,500円

・特別法人会員(年額一口)

入会月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
会費額	100,000円	75,000円	50,000円	25,000円

・維持個人会員(年額一口)

入会月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
会費額	20,000円	15,000円	10,000円	5,000円

・維持法人会員(年額一口)

入会月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
会費額	40,000円	30,000円	20,000円	10,000円

※ 入会申込書の日付で会費額を決定する。

7月の予定

- 1日(日) 大野城市国際交流協会 tomorrow 交流会
田隈公民館バザー
日本語能力試験
- 4日(水) 中部・西日本研修センター合同研修、
視察(~9日)
- 7日(土) MUFG 中部地区社員交流会、
福岡県議会議員連盟パプアニュー
ギニア視察ツアー(~12日)
- 9日(月) 佐賀県推進協議会幹事会
- 11日(水) 早良小学校派遣授業
脇山公民館モンゴル料理教室
- 12日(火) 博多祇園山笠追い山ならし見学
- 14日(土) 朝倉推進協議会役員会
福岡・マレーシア友好協会ボウリング大会
- 15日(日) 赤坂幼児研究会つみき広場
佐賀ラグビークラブの翼ツアー説明会
- 18日(水) 長崎県推進協議会佐世保研修
- 21日(土) こらぼらQ でん(田の草取り、野菜収穫)
- 26日(木) 西日本支部幹事会
オイスカ「集まれ!地球体験村」
アトリエ木下写真展(~29日)
- 28日(土) サマーナイトフェスティバル
- 31日(火) 石丸小留守家庭子ども会つみ木広場

鬼木大明神 今月の一句

「物事のすべては、自分に原因がある」この考え方(内省的思考)そこが自分を成長させて呉れるのだ!!

物事を一つの視点からだけで見ると、複眼的によく検討せよ!!
自分は悪くないとか見て見ぬふりをして来た自分の非に気づくはずだ!
周りの人や社会のせいにするな!自分の非を直視せよ!
されば、物事は良い方向に動き出す!!



まるごと!西日本

発行:(公財)オイスカ西日本研修センター まるごと部
福岡市早良区小笠木 678-1
TEL(092)803-0311 FAX(092)803-0322
E-mail: oiscantc@oisca.org 検索 **オイスカ西日本**

第 658 号
平成 30 年 7 月号付録



←Facebook と Instagram に日頃の様子を更新中!
是非チェックお願いします!



研修生の基礎研修修了式

6月9日に2ヶ月間の基礎研修を終えました。基礎研修中は主に日本語、日本のマナー、交通ルール等について勉強しました。この日は2ヶ月間の締めくくりとして基礎研修修了式とスピーチコンテストを行いました。スピーチでは母国の食べ物、有名な場所、家族のこと、日本で勉強したいことなどを話してもらいました。本番までに何度もスピーチの練習をしたのですが、前に出ると頭が真っ白になります。と皆が言っていて心配でしたが、本番で



第一位のアマさん



は堂々と話せていました。気になる結果ですが、第一位 マレーシアのアマさん、第二位 インドネシアのシティさん、第三位 スリランカのチャムルさんとなりました!基礎研修中、日本語の指導をしてくださった先生方ありがとうございました!!

基礎研修修了後は農業が中心となりますが、引き続き日本語の勉強も頑張りましょう!(園田)

オイスカ佐賀県推進協議会 30周年記念行事

6月17日(日)、佐賀県駅北会館でオイスカ佐賀県推進協議会(島松孝夫会長)の30周年記念行事が行われ、50名近くの参加者がありました。

第1部式典の主催者挨拶の前に佐賀県推進協議会にご尽力いただきました物故者への黙祷で始まり、副島良彦佐賀県副知事、松田一也基山町長、廣瀬所長からそれぞれご祝辞を賜りました。また、記念講話として現在行われています「肥前さが幕末維新博覧会」について事務局次長の石井正宏様からご紹介をいただきました。

講話後、会員継続30年の表彰と30年継続されたオイスカコスモスの会の閉会の挨拶もありました。

第2部の懇親会では、食事を囲みながら海外研修生との談話や一緒にダンスをするなど和気あいあいとした楽しい時間となりました。

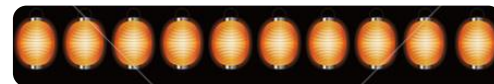
次の40周年に向けて、オイスカ佐賀県推進協議会はこれからも活動し続けますのでご支援、ご協力をお願い致します。(安東)



40周年・50周年に向けて、がんばります~!



アテリナの「私に言わせて」



これから脇山でイベントがたくさんあります。今月の28日(土)にサマーナイトフェスティバルが行われます。研修生達が踊りや歌などします。それだけではなくアテリナのインド風の美味しいカレーライスがでます。いろんなアトラクション、食べ物、などがあります。是非、是非来てください!!! 楽しいです~~!!

脇山歓迎会

6月2日に脇山公民館で研修生の歓迎会が行われ、地域の方々が40名ほど参加してくださいました。カンボジア研修生のチャントーさんによる歌から始まり、国の紹介やゲームをしました。牛乳パックを積み重ねて高さを競うゲームやうちわを使ったゲームをして子供はもちろん大人も大盛り上がりでした。最後に研修生による踊りと歌を披露しました。楽しい歓迎会を開いていただきありがとうございました。これから様々な交流があるので楽しみにしています！（園田）



うちわを使ったゲームの様子



国の紹介をしている様子

技能実習先紹介(本石産業)

有限会社本石産業は昭和28年に屋根工事業として創業され、現在は3代目の本石敏明さんが社長をされています。

現在はインドネシアのフェルディさんとデオさんがここで実習をしていますが、技能実習生を受け入れるきっかけとなったのが、日本の若者の人手や後継者不足によるものとインドネシアでは日本同様、瓦屋根の家が主流で現地でも役立つ技術であるからです。長年、ボランティア活動に携わり、オイスカの技能実習制度があることを知って実習生の受け入れを始めました。

「今でこそ、真面目で一生懸命に働いていて、会社にとって非常に助かっていますが、受け入れ当初は日本人の目が厳しいこともありました。社員さんや他の人とのトラブルもなく毎日一生懸命実習に励んでいます。休みの日には地域の方々とスポーツ交流など楽しんでいます。だんだんと技能を身に付けているため指導もしやすく、また周りからの評価も高いので受け入れ先としてとても満足していますが、生活面では、イスラム教のラマダンもあるので体調面や気候の変化などで心配もしています。」と話されていました。

フェルディさんとデオさんは技能実習を続けていくために必要な資格を得るための努力をしています。また、これまでにインドネシアから4人の技能実習生を受け入れてきましたが、地域のコミュニティと交流できれば、将来的に東峰村や朝倉市の復興につながるのではと期待もされています。（安東）



左からデオさん、本石社長、フェルディさん

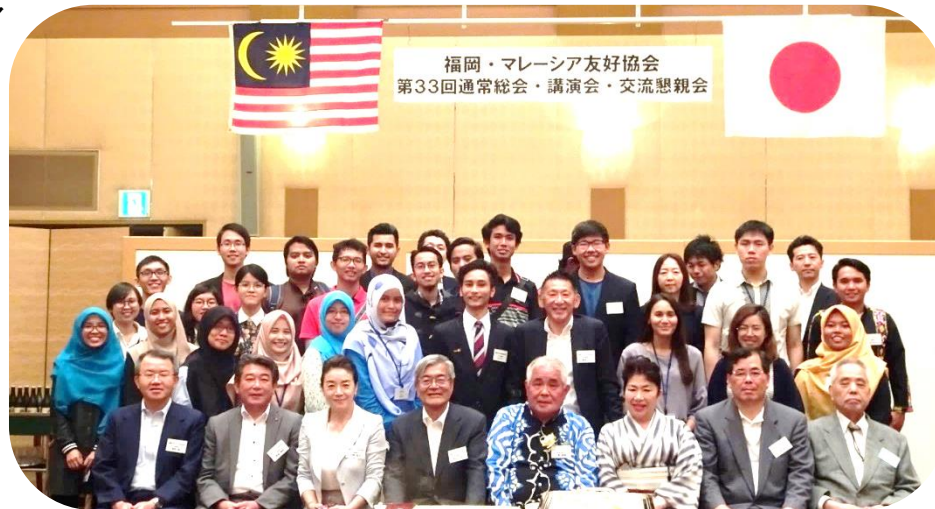


作業中の様子

福岡・マレーシア友好協会年次総会・懇親会

6月11日、西鉄グランドホテルにて、福岡・マレーシア友好協会の年次総会・懇親会にマレーシア研修生のムスさんとアマさんを同行して参加しました。総会では、毎年度の活動報告及び今年の活動予定が報告され、オイスカ海外研修生との交流も企画されています。懇親会では、イスラム教の断食期間中とのこともあり、開始が日没後となりましたが、研修生を始め、留学生等も多く集まり、久しぶりのマレーシア料理に大喜びでした。今年マレーシア史上初の政権交代もあり、これからの日本とマレーシアと友好関係により一層の拍車がかかることを願っています。

(廣瀬所長)



センターの研修生・留学生・友好協会の方々との集合写真

オイスカ活動鹿児島県推進協議会総会

6月7日(木)、かごしま市民福祉プラザにて平成30年度のオイスカ活動鹿児島県推進協議会(海江田順三郎会長)の定期総会が行われました。今年も10数名ほどの出席者があり、全ての議案で承認を頂き、滞りなく議事が終了しました。

今回から新会長として(株)南日本総合サービスの吉田健朗代表取締役が就任され、海江田前会長は相談役として引き続き鹿児島推協にご協力していただきます。

吉田新会長に代わり、新たな会員獲得も期待し、鹿児島推協の拡大につながればと思います。(安東)



脇山小学校研修生歓迎交流会

翌週の脇山田植え大会を控え、この日の交流を皮切りに今年一年間の脇山小学校との交流がはじまりました。研修生にとっては今年初めての交流の場で少し緊張気味ではありましたが、子どもたちは、今年の研修生はどんな人たちなんだろうと、楽しみにしてくれたのが伝わってくるぐらい嬉しそうにしていました。研修生たちもすぐに打ち解け短い時間の交流となりましたが、帰り際に次の授業も参観させていただき楽しい時間となりました。これからの交流も楽しみにしています。また、外で見かけたときはいつでも声をかけてください。ありがとうございました。

(彦坂課長)



子どもたちと一緒に楽しく遊んでいる研修生達

